



2019年7月26日

森トラスト株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17

虎ノ門2丁目タワー

お問い合わせ先: 広報部

TEL 03-5511-2255 FAX 03-5511-2259

URL <http://www.mori-trust.co.jp>

PRESS RELEASE

同時発表：国土交通記者会

国土交通省建設専門紙記者会

－ 森トラストグループ 新イノベーション投資戦略 － 小型 SAR 衛星技術を活用した新ビジネスの創出を目指す 株式会社 Synspective に出資

森トラスト株式会社（本社：東京都港区 社長：伊達 美和子）は、2019年7月12日に、小型 SAR 衛星^{※1}の開発、運用を手がける株式会社^{シンスペクティブ}Synspective（以下、シンスペクティブ）への出資を行いましたので、お知らせいたします。

森トラストグループは、2016年に策定した中長期ビジョン「Advance2027」に基づき、グループのオープンイノベーションを推進すべく、200億円の投資枠を設け、M&A やスタートアップ企業への出資を行う「新イノベーション投資戦略」を推進しています。

このたびに出資したシンスペクティブは、内閣府主導による革新的研究開発推進プログラム「ImPACT」^{※2}における小型 SAR 衛星の技術開発の成果を、「持続可能な未来をつくる」ための社会インフラとして応用し、事業化するために設立されました。

同社は現在、独自開発した小型 SAR 衛星の打ち上げに向けて機能試験を行っており、2030年までに 25機の衛星の打ち上げと、世界の主要都市を観測できるシステムの構築を目指しています。打ち上げた衛星から得られた地形や交通、経済活動などについてのデータを解析することで、将来的には、政府や企業など幅広い分野に対するソリューションを提供していく予定です。

今後も当社グループは、コーポレートスローガン「Create the Future」のもと、未来のイノベーション創出を推進すべく、ビジネス環境の整備や、スタートアップ企業との協業による新たな事業創出などを通じて、わくわくするような未来の創造を目指してまいります。

※1 SAR(synthetic aperture radar)衛星は、自ら電波を発生し、その反射波を測定する一種のレーダによる観測衛星で、地表形状や高度・変位を測定することに優れています。また、光学式と異なり、雲や夜間の影響を受けにくい特徴を持っています。

※2 革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）とは、実現すれば産業や社会のあり方に大きな変革をもたらす革新的な科学技術イノベーションの創出を目指し、ハイリスク・ハイインパクトな挑戦的研究開発を推進することを目的として創設されたプログラムです。



「シンスペクティブ」企業ロゴ



シンスペクティブが開発した小型 SAR 衛星の実証機「StriX」

株式会社 Synspective 会社概要

Synspective は、衛星による観測データを活用したワンストップソリューション事業を行う会社です。内閣府「ImPACT」プロジェクトの成果を応用した独自の小型 SAR 衛星により高頻度観測を可能にする衛星群を構築し、その衛星から得られるデータの販売、及びそれらを利用した政府・企業向けのソリューションを提供します。

SAR 衛星は、自ら電波を発することで地表形状や高度・変位を測定する衛星です。太陽光の反射を観測する光学式の衛星と異なり、曇天や夜間でも地上を観測できる点で優れています。低コスト・小型の SAR 衛星による衛星群を構築することで、天候/時間帯に依存しない観測データが広域・高頻度で取得可能になります。

会社名	株式会社Synspective	設立	2018年2月
所在地	東京都中央区銀座 1-15-4		
代表者	代表取締役 新井元行		
事業内容	主な事業内容：衛星データ解析によるソリューションの提供 独自の小型 SAR 衛星の開発・運用		
ホームページ	https://synspective.com/		

(参考) 森トラストグループ 「新イノベーション投資戦略」

森トラストグループは、2016年6月に発表した中長期ビジョン「Advance2027」において、新規投資事業やイノベーション創出の積極的な推進を方針の一つに掲げています。

2017年10月より、総額200億円の投資枠を設け、①スタートアップ企業の活動拠点となるコミュニティスペース整備、②不動産とITを融合させた「Re-Tech」、観光やホテルとITを融合させた「Hospit-Tech」を中心に直接投資を行うCVC活動、③M&Aやベンチャー・キャピタルへの出資、を3本柱とする「新イノベーション投資戦略」を始動しました。

① コミュニティスペースの整備

スタートアップ企業の活動拠点「dock-Toranomon」をCrew株式会社と共同運営し、大企業とのオープンイノベーションによる新規事業の創出を支援する取り組みを行っています。

② CVC 活動の推進

未来を見据えた新しい事業の創出を目指し、イノベーティブなビジネスを行っている企業への投資を行っています。

主要投資先：



③ ベンチャー・キャピタルへの出資

協業可能性のあるスタートアップ企業のパイプライン拡充、広範な情報収集による CVC 活動の加速を目的として、ベンチャー・キャピタルへの出資を行っています。

主要投資先：

